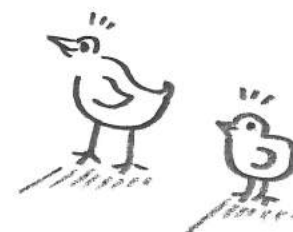




で
き
る
ま
で
...



タ
マ
リ
バ
ガ



ファミリーマネージャーは

学生時代、部活動に

あけくましていました。

Tennis Club

「5511
17」



そんな中、

友人やセンパイのビジネスが、

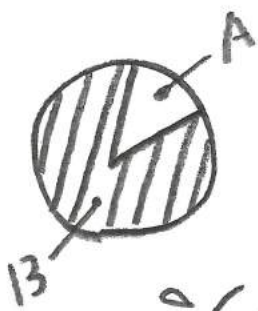
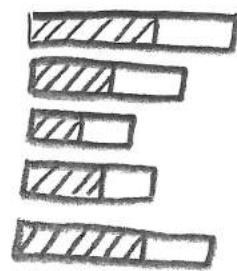
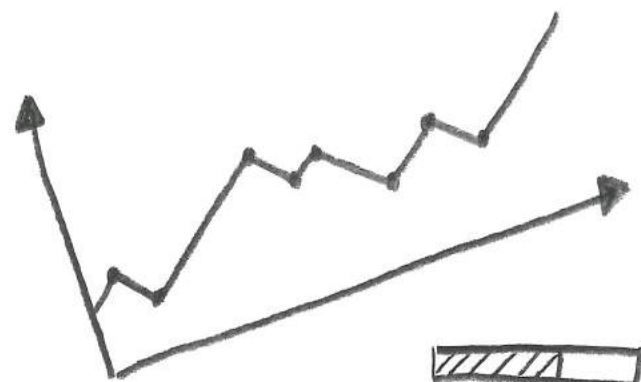
ベンチャーの4にあこがれて...



Business
"Venture"

卒業後は、

コンサルの会社に就職して3年間、



years

2社目は、

伸び盛りの

ベンチャーの会社で、

4年間

はたらき

ました。



years

“GoGo!!”

どちらの合社も、

一生けんめい、がんばってます。



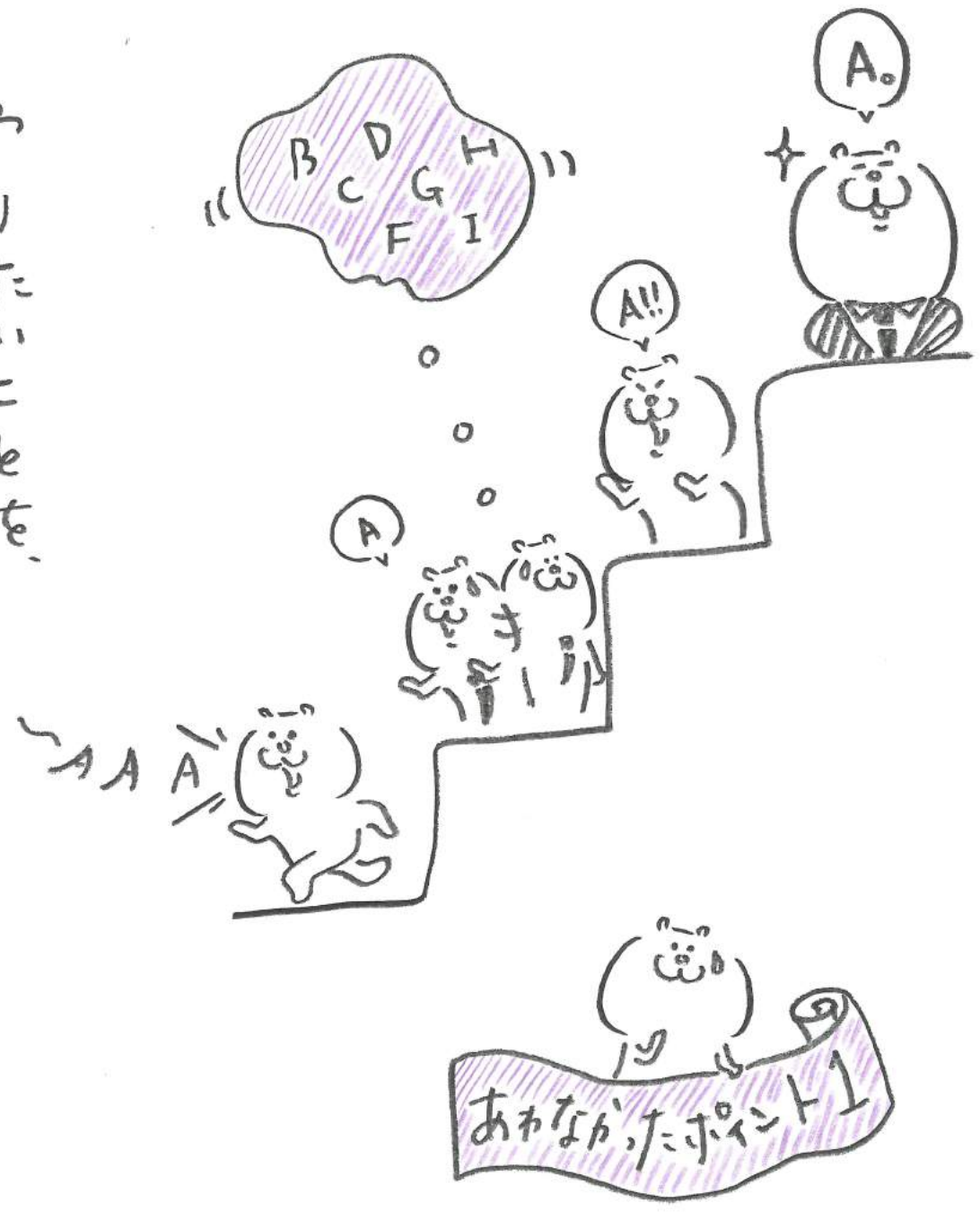
でもね、

なにか、合社なかつたあて。

会社って偉くなるのが目標の部分がある。

でも偉くはならずに、

自分が思ってたことをやってたり、



やりたことを、

やりたこと

思いました。



色々な人と、大ハ、

色々なことを

やりたいと

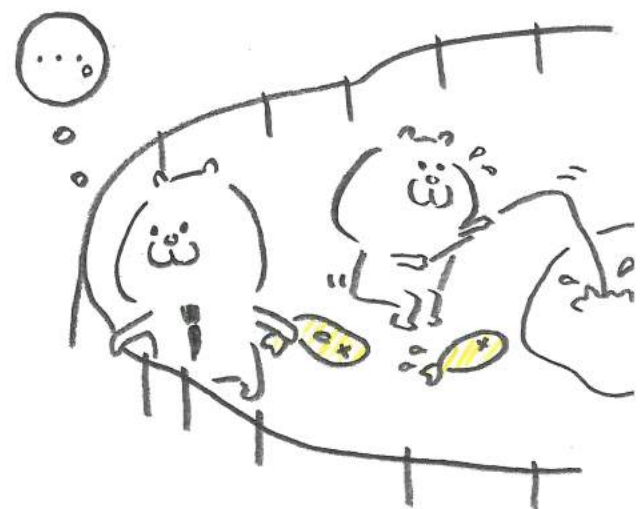
思いました。



けど、世間をしぼりたくは
ありませんでした。

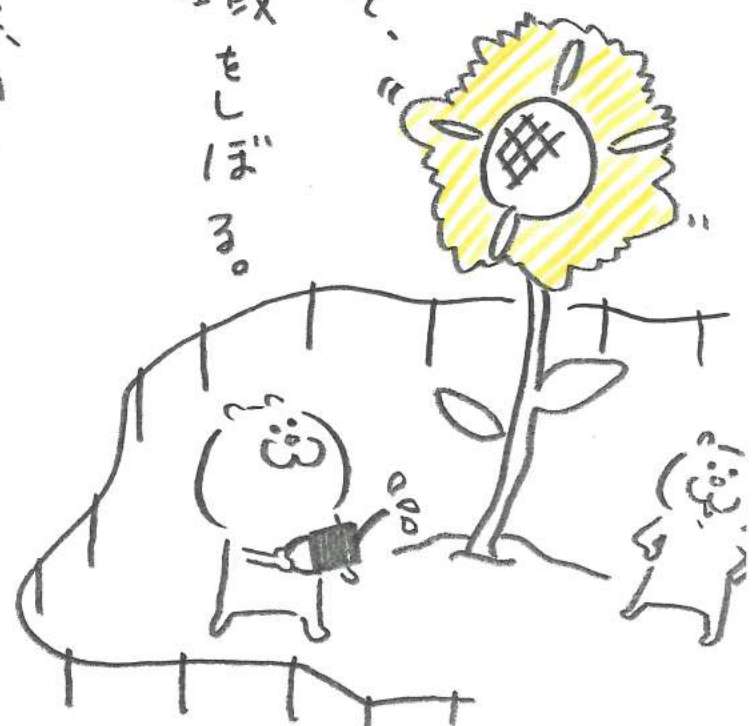
色の近い人を「えらぶ」。

強みを核に展開するし、採用するときも、



会社って、

領域をしぼる。



そんなこんなで

会社を出てみた。



最初は、

「どんな人の話がきけるBarを

ずらうと思って、知人のお店で

アルバイトしてみることに。

あやえ...



けれど、これまた

なごんが合いませんでした...



ももも

答めがメインだと、

テンションもバラバラで、

話したいことを、話したいときに、

はなせなかった!!

それに、思技き
に来る人が
ほとんど...



だったら...!

人が集まって、お互いの話をするのが

メインで、答めもできる場所は

どうかしら??





ちなみにこの企画、

いろんな人に

話しました。

タマの人が、

「それじゃあ

うまくいかないよって、

言ってたなあ。

それでも、
それでも。

なんとか「タマリ」の

人たちに目かけてもらって、

タマリバを

つくることが

できました。

感謝
感謝
感謝

偶然

オープン前に知人が

開いてくれたイベントで、

知り合った人たちと

音気投合して、

タマリバを使い

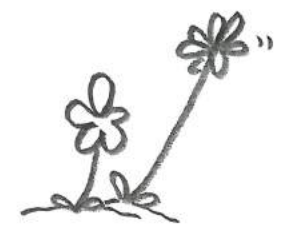
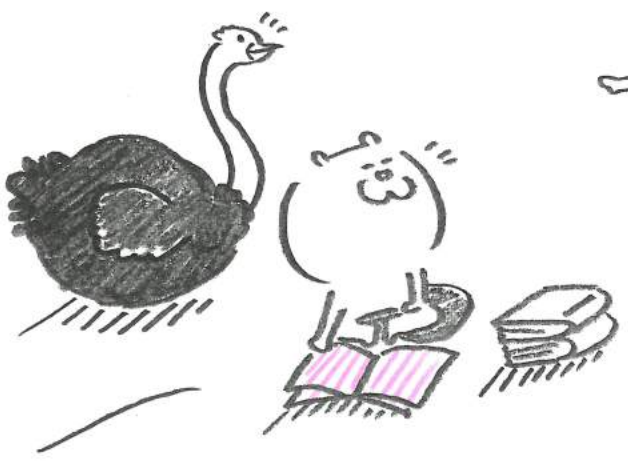
はじめてくれて...

米理さんが、

水曜日にBarを始められたり、

はたまた、読書会を

開ってくれた人もいて...!!



BOOK



Bar



ART



RADIO



水曜日のBarで知り合った人と、

人生を語りあったり、時には、

言い合いになったり、

タマリバで知り合った人たちから、

新しい仕事や、

プロジェクトが生まれたり、

タマリバを拠点に会社ができたり、

タマリバがきっかけで、

結婚した人がいたり、

色んな人たちの、

想いのつまったイベントが

開かれたり...

ものすごく、色んな出会いも、

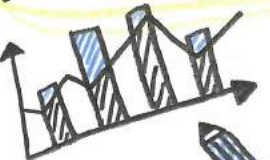
タマリバでさせてもらいました。

GOAL

START

BOARD GAME

NEW PROJECT



Study

Get Married



夕マリバをはじめてみる、

思ったこと。

たのしく生ずる
ためには……



いろいろな人と出会う、
いろいろ見て、知って、
思ったことは、

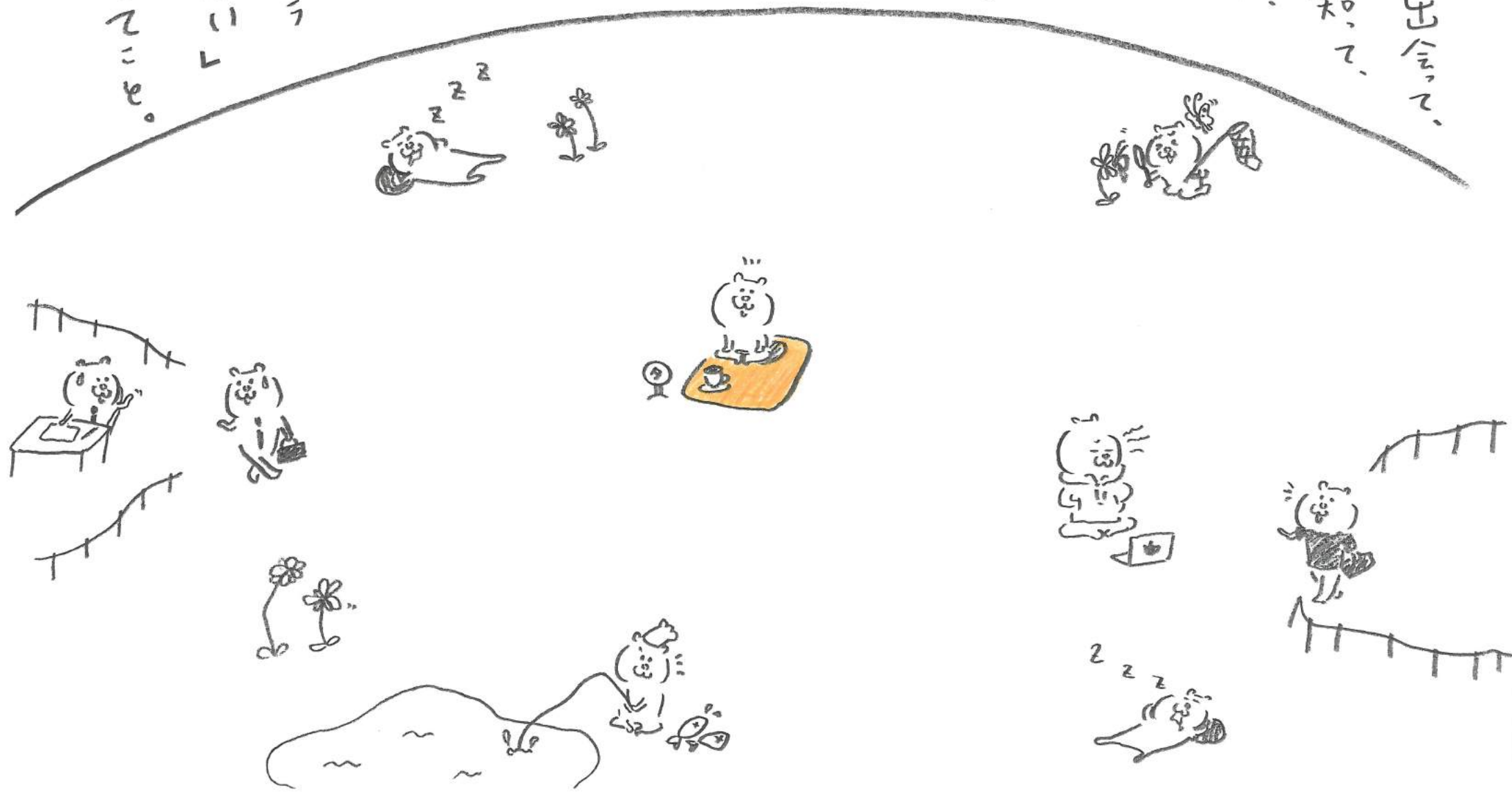
たしかに、

世の中、いろいろな
人がいるし、
いろいろな
仕事がある。

けれど、
それを「ぐる」と
まとめた、

「正解」っていら
ものはないし

ってこと。



全員、ちがうことをいうし、

ちがう常識や正解が、

あったりする。



だから、

自分で自分の生き方を

みつけるしかない。

「たとえば、自分ひとり」で
自分の生き方も決めるのは大変。

そんな時ヒントも持ってるのは、
「いる」なれど、なかなかな。

材料もたくさん集めて、
たくさん小遣いで、
たくさん、もやもやして。

ひとりずつ、各自理屈をいって、

人生なかなかな。



そんな
こんなで...

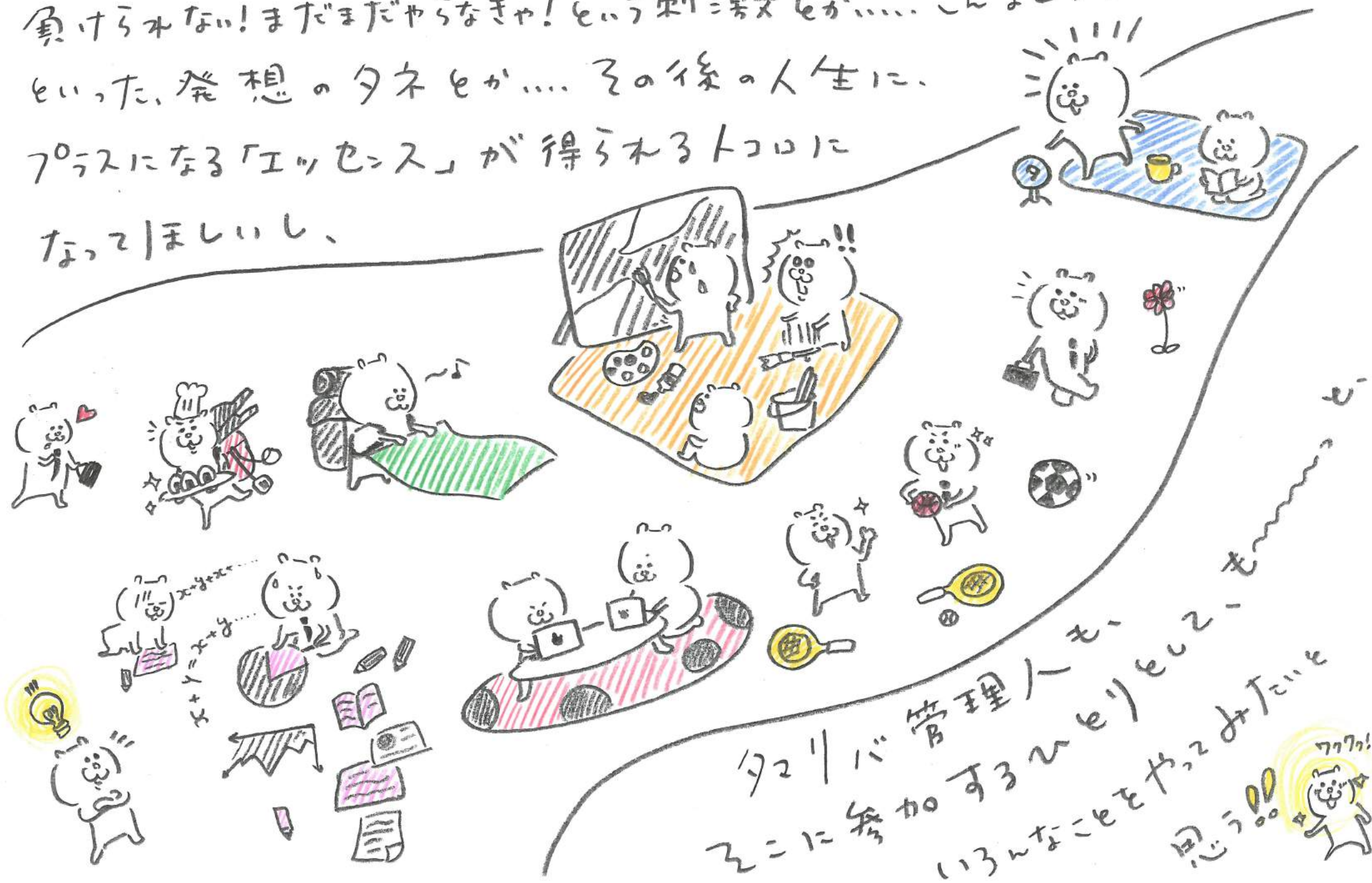
これからの

タマリバの

おはなし...



夕暮りという場が、一瞬に元氣張、いるという仲間感や、
 負けられない! まだまだやらなきゃ! という刺激が... こんなビジネスあるのか!
 といった、発想の夕ネとか... その後の人生に、
 フォースになる「エッセンス」が得られるところに
 なってほしいし、



そう考えると、最低でも10年は
やりたいなと思うのがタマリバ。

そんな中で、つながった人たちと、さらに、
面白いことを企める感じになっていくばいいなと。
時には仕事でもいいし、楽しい呑みでもいいし、

10 years

でも、いそがしいから。

みんなヨロシクです。

やるぞ……

いろんなカタ4で、つながるきっかけの

場であり続けるのが、タマリバなのかなって。

こころうワケで……

これから、そんなタマリバを、

どうぞ、よろしく願います！



to be
continued...



2017年5月26日

タマリバ51周年に2.

作：タマリバ管理人

イラスト：吉岡芽映